

あぐに

自然・ひと・暮らし
 ※ふくらしやる粟国
 ※てるくふあ島



粟国村公認キャラクター
「アニーちゃん」

※「ふくらしやる」：歓喜に満ち溢れ、よこばしく、祝福されている ※「てるくふあ」：島に照りそそぎ、島に恵みをもたらす太陽神
 ふたつの言葉は、ともに、粟国島でうたいがれてきた「初拝（はつらがんまーあ）」のウムイのなかに生きています。ウムイとはオモロと本来おなじものです。
 遠い時代の先人たちの心と私たちの心を、時を越えて結ぶ言葉といえます。



粟国村小中学校卒業式（詳細は、12ページ）

4月の主な内容

- 令和3年度施政方針 2～5頁
- 総務課だより 6～8頁
- 村長だより 8頁
- 船舶課だより 9頁
- 民生課だより 10～11頁
- 教育委員会だより 12～13頁



■村の人口と世帯数（令和3年2月28日）

		西	浜	東	計	前月比
人口	男	94人	126人	146人	366人	4人減
	女	78人	104人	141人	323人	増減無
	計	172人	230人	287人	689人	4人減
世帯数		113世帯	147世帯	160世帯	420世帯	4世帯減





栗国村長
高良 修一

令和3年度(2021年度) 施政方針

はいさい、ぐすーよー ちゅうがなびら 高良
でーびる

私は、昨年8月1日村長職を拝命して以来、副村長を筆頭に役場職員の知恵と努力をお借りしながら、栗国村のより良い未来の実現に向けて日々奮闘しているところです。

村民の皆様並びに議員各位におかれましては、共に素晴らしい栗国村を創り上げるため、格段のご理解とご協力そして貴重なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、令和3年度の施政方針と予算案、主要事業等をご説明申し上げます。

(1) 村政運営の施政方針

1. 公約の実現

「すべての村民に公平で、行政の温かい光がさんさんと降り注ぐ情のある村政の実現」を目指します。

そのためには、私を含めたすべての職員が村民に対して仁義礼智信守の六つの徳をもって接し、村民を愛し、村民の生活を豊かにする(以後「愛民富(あいみんふ)」と呼びます)ために、身を粉にして業務に励みます。そして村民の皆様のご期待に応えるようスピード感をもって事業を展開し、栗国村の右肩上がりの成長を実現します。

2. コロナと生きる

一過性の感染症と思われた新型コロナウイルスも、猛威を振るい始めてから早くも1年以上が経過しています。本村では、「コロナを持ち込まない」、「コロナの早期発見」の方針の下、感染防止に村民挙げてご協力をいただき、令和3年2月現在一人の感染者もだしておりません。ありがたい

ことと存じますが、コロナの脅威が立ち去った訳では、ございません。引き続き監視体制を強化し、村民の安心安全な生活を確保します。

また、4月頃になると思いますが、いよいよワクチンの接種が始まります。

その後、コロナ感染が収束したとしても、一定の期間マスク着用、手洗い、うがい、消毒という日常を続けていく必要があるとの見解が多くあります。つまりコロナも普通の風邪、インフルエンザのように毎年用心しなくてはならないわけです。今後ともコロナを正しく恐れ、正しく感染を防止するための情報を村民の皆様へお知らせし、交付金を活用してコロナ禍を最小限に抑えるため全力を尽くします。

3. 栗国村の未来を担う子どもたちへ私たちが成すべきことは何か~誇り高き人材育成を目指して~

私たちは今、栗国村の自然を含めた様々な恵まれた環境の中で、その恩恵を享受しています。それは、先人が、未来の子どもたち(現在の私たちです)のことを思って手掛けてきた治山治水など様々のことが実を結んだ結果であります。ですから、現在を生きる私たちも未来の子どもたちのために、栗国村の貴重な財産を継承、発展させていく責務を背負っているわけです。皆様とともに行政もその責務を果たす所存です。

一方、現在日本全国で問題となっているのが、子どもの貧困と学力格差が負のスパイラル(連鎖)に陥っていることでもあります。つまり、①親の貧困により子の教育費用が賄えない→②子どもが塾に通えない、参考書が買えない→③子どもの学力低下→④進学断念→⑤職業の選択肢が制限され、低所得業に従事→⑥本人が貧困に陥る→①~⑥の繰り返しの状況であります。もちろん、本人の努

力で負の連鎖から抜け出し成功される方も多くおられますが、7人に1人が貧困家庭で子どもが育ち、その数280万人の子が貧困にあえいでいるという無視することのできないデータがあります。これは、無論子どもの責任では決してなく、また親の責任というの、あまりに気の毒であります。そういう境遇の方々こそ行政の温かい手を差し伸べるべきだと考えます。そのために、教育委員会に各種の教育資金や奨学資金に関する相談窓口を設け、皆様の悩みに真摯に対応してまいります。お気軽にご相談いただけたらと思います。

また、私たちの今なすべきこととして、ICT(情報通信技術)を駆使して教育環境の整備を図り、離島であるが故の不利性を克服し、勉学でもスポーツでも他所に引けを取らない誇り高い人材を育成すべきと考えています。

そういった中、リコーダー部の中学生が平成20年度から令和2年度まで13回連続で全国大会出場を果たしており、特に令和2年度は県内で大賞を獲得したうえでの出場(あいにくコロナ禍で録音出場)となっています。リコーダーの世界では今や「栗国強し」の呼び声も高く、小さな離島からでもやればできるという、誇り高く気概のある精神が醸成されつつあります。

また、当然ながら子どもたちの育成には、行政のみならず地域の皆様のお力も必要です。引き続き地域の皆様には、子どもたちへの温かいまなざしとご声援をよろしくお願いいたします。

4. 第一次産業の振興について

栗国村は、どの産業振興を目指すのかという問いに私は、即座に第一次産業と答えます。近隣町村では、マリインレジャーを中心とした観光産業で潤っている自治体もありますが、栗国村が柳の下の2匹目のドジョウを狙っても仕方ありません。しっかりと基盤産業である農業、畜産業、水産業を振興させたいと、観光とリンクさせていく手法が自然であると考えます。

さて、第一次産業の中でも畜産業は一定の振興が図られています。子牛の多頭経営を目指すのみならず今後はヤギも参入させ、さらなる振興に結び付けます。問題なのは、農業と水産業です。まず、農業についてですが、最大の問題点は、農地の相続登記がされていないため売買や賃貸ができず、農地の有効活用に支障が生じている点です。今後、制度を利用して、少しでも農家の皆様の増産意欲に応えるため、問題解決を図ります。最後

に水産業ですが、農業、畜産もそうですが、後継者不足が特に深刻です。漁業組合側から要望のありました浮き漁礁設置を行い、打開策につなげていきます。

以上、問題をひとつずつ解決しながら、私たちの島の持つ可能性を最大限に生かす政策で、栗国村の進む道、姿を、皆様とともに見極めたいと考えます。

(2) 予算編成にあたって

まず始めに、平成24年度に創設された沖縄振興特別推進市町村交付金(以下「一括交付金」と呼びます)もいよいよ10年の期限を迎え本年度で終了となります。次年度以降の継続については、県と全市町村が継続を求めています。その根拠法となる沖縄振興特別措置法の制定についてまだ国からの明確な発表はありません。現在、法制定を見込んで「沖縄21世紀ビジョン」の後期10年に位置づけられる「新たな沖縄振興計画」の策定に県とともに全市町村あげて取り組んでいるところです。

一括交付金は、7年連続減額となり今年度は初めて1千億円を割り、981億円となりました。本村の割り当て分も前年度と比べ3百万円減額の2億1千万円となっています。今年度も引き続き同交付金や様々な補助金制度を活用して、多種多様な事業を展開してまいります。

その一方、本村の財政状況は決して潤沢ではなく、脆弱そのものであり、急な財政出動に対して窮する事が予想されます。そのため財政健全化に向け、歳出予算の各経費の削減を図りながら諸事業を峻別、優先順位を決めながら、最大の行政効果が得られるよう取り組みました。また、歳入予算については積極的に国県の補助金等を活用することに留意しました。また税徴収については、税の公平性の観点から滞納者に分納等のご協力をお願いしますが、約束を反故にされた場合や、悪質な滞納者には、不本意ながら差し押さえ等の法的手段をとる覚悟です。なにとぞ、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(3) 予算の概要について

○予算総額 2,110,901千円

※会計別予算内訳

一般会計 1,597,689千円

国民健康保険特別会計 86,496千円
 航路事業特別会計 324,635千円
 簡易水道事業特別会計 38,332千円
 農業集落排水事業特別会計 22,007千円
 村民牧場事業特別会計 33,276千円
 後期高齢者医療特別会計 8,466千円

(継) 栗国村社会福祉協議会補助事業
 10,589千円
 (継) 栗国村島しょ型福祉サービス総合支援事業補助
 1,067千円 ※社協355千円、老人ホーム742千円

(4) 主な事業 (継=継続事業 新=新規事業)

以下、各担当課別に事業の概要説明をします。
 なお、100万円以下の事業は割愛しております。

1. 総務課関連

○一括交付金事業

- ① (継) 栗国村交通移動手段安定化対策事業
 52,700千円
 ※ヘリタクシーの運賃一部支援
- ② (継) 栗国村慰霊碑周辺環境整備事業
 27,255千円
- ③ (新) 不快害虫等対策事業 3,922千円
 ※最近出没しているヤスデなどの不快害虫の駆除

2. 民生課関連

○一括交付金事業

- ① (継) 子育て支援事業 63,800千円
 ※幼児から小学生を対象とした施設、公園等の整備
- ② (継) ハブ対策事業5,291千円※ハブの捕獲、駆除活動費

○補助事業

- ① (新) 離島廃棄物適正処理促進事業
 14,300千円
 ※小型焼却炉購入設置及び旧焼却炉の撤去処理
- ② (継) 栗国村子どもの居場所運営事業
 3,671千円
 ※小学1～3年生を放課後や長期休みの際居場所を確保し、子どもの福祉の増進に資する事業

○村単独事業

- (継) 火葬補助事業 1,500千円
- (継) 長寿祝金支給事業 2,420千円
- (継) 敬老会開催事業 1,523千円
- (継) 総合センター外壁劣化補修事業
 35,850千円
- (継) 住民健診事業 2,844千円
- (継) 予防接種事業 1,823千円
- (継) こども医療費助成事業 1,200千円

3. 経済課関連

○一括交付金事業

- ① (継) 環境美化促進事業 38,944千円
 ※観光地及び観光地アクセス道路の美化、緑化活動及び外来植物の駆除
- ② (継) 栗国村「ア」のくにつくり推進事業
 35,448千円
 ※地域の伝統芸能の保存継承、観光誘客をはかるため「ア」のくにまつりの開催と広報周知活動
- ③ (継) 照喜名原地区整備事業 11,262千円
 ※同地区のキャンプ場等の整備

○農業関係

1. 村単独事業

- ① (継) 野菜コンテナ維持管理 8,362千円
- ② (継) 農産物集出荷施設(マージン工場)維持管理 4,479千円
- ③ (新) 農村公園改修工事 1,913千円
 ※ボージャー付近の遊歩道と大正池付近の展望台撤去

2. 補助事業

- ① 中山間地域等直接支払交付金事業
 3,301千円
 ※中山間地の耕作放棄地の発生防止や解消を図る事などを目的に、集落等が協定をつくり5年以上作業することを条件に支払われる交付金
- ② 多面的機能支払交付金事業 2,793千円
 ※水路、農道、ため池及び法面(のりめん)等、農業を支える共用の設備を維持管理するための地域の共同作業に支払われる交付金

○水産業関係(村単独事業)

- ① (継) とび吉管理運営 16,981千円
- ② (新) 栗国村漁業組合浮き漁礁設置
 4,000千円

○観光関係(村単独事業)

- ① (新) キャンプ場運営管理 11,330千円
- ② (継) 観光協会補助金及び委託料 24,897千円
 ※補助金16,070千円観光協会運営費

委託料8,827千円パークゴルフ場運営委託費

○土木関係(村単独事業)

①(継) 潰れ地分筆測量委託及び補償 24,433千円

※公共工事の際に発生した潰れ地の補償とそれに伴う分筆測量登記

②村道伊座根線道路改修 2,584千円
※村道伊座根線=ウフェージから洞寺に続く村道

○村民牧場関係(村単独事業)

(新) シャッター修繕 8,200千円

○繰越事業(令和2年度で完遂できなかった事業を予算を繰越して令和3年度で行う事業)

①簡易水道配管事業 59,502千円(補助事業)

②キャンプ場管理棟建設 2,697千円(村単独事業)

③沖縄製糖業体制強化対策事業 9,240千円(村単独事業)

※製糖工場の季節工宿舎建設の基本設計業務

④マージン工場屋根修繕工事 3,625千円(村単独事業)

4. 船舶課関連

○一括交付金事業

(継) 栗国村自動車航送運賃低減化事業 22,798千円

※栗国発那覇行の車両往復運賃の半額補助

○村単独事業

①フェリーの補償ドック及び中間検査 61,657千円

※本年5月に造船会社負担による補償ドックを行い、11月頃に中間検査をすることにより、毎年ドック時期を観光客の少ない11月に定着させます。なお、補償ドックでは、消耗品等の補充については本村の負担となります。

②那覇発栗国行の車両往復運賃の半額補助 34,307千円

5. 教育関係

○一括交付金事業

①(継) 学力向上支援事業 12,235千円

※学力向上のための学習塾の運営

②(継) 国際交流支援事業 6,106千円

※中学生の短期海外留学

③(継) 児童、生徒派遣支援事業 5,225千円

※島外で行われる大会等への運賃等の補助

④(新) 小学生3.4年生副読本制作事業 4,620千円

○補助事業

①(新) GIGA スクールサポーター配置事業 4,425千円

※昨年度生徒一人一台のタブレットを整備しました。今年度は、その運用ルールの作成、操作研修費、ヘルプデスク対応のための予算を組みました

②(継) 離島高校生修学支援補助金 4,080千円

※保護者が村内在住で、アパート等に居住している高校生に年額24万円を上限とする補助金です。対象高校生17名。(高校生の那覇から島への船賃も含む)

③中学生の修学旅行 2,878千円
※3年に一度の修学旅行(中1から中3までの生徒20人、引率の先生6名)

○村単独事業

①(新) 中学校教員住宅耐震耐力度調査 10,232千円

※教員住宅の耐震耐力度を調査し、補強等の長寿命化につなげます。

②(新) 村誌編さん費 6,200千円

※現在の村誌は、昭和59年4月発行で、昭和64年までの昭和と平成の記述がないため、第2版の編さんに着手します。

③(新) 体育館放送設備一式購入 3,076千円
※体育館放送設備の型番が古いため一式購入

(補足)

総務課 栗国村新庁舎新築工事 922,900千円(3月臨時議会にて議決)

民生課 栗国村歯科医師(住宅・診療所)新築工事 86,900千円(12月定例会にて議決)

以上で、令和3年度の予算の概要のご説明を終わります。

結びとなりますが、私は役場職員と一丸となって、冒頭で申し上げました村民を愛する「愛民」の精神で、村民を裕福にする「民富」を実現することによって、村民の皆様の信託に応える所存です。同じく、村民の皆様から信託を受けた議員各位と共に手と手を取りあい村民の幸せづくりという共同作業をしまいたい考えです。そのためには、村民の皆様のお力添えが不可欠であります。なにとぞ、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の令和3年度の施政方針とします。

へき地保育所卒園式

第23回粟国村へき地保育所の卒園式が3月17日(水)に行われました。今年度は男の子3名、女の子3名です。毎日の先生の読み聞かせや体を動かしたり、歌をうたうのが大好きです。幼稚園での成長を楽しみにしています。



令和3年度 高校育英貸与奨学生 および 高等学校貸与奨学生の募集について

公益財団法人沖縄県国際交流人材育成財団では令和3年度の高校育英貸与奨学生および高等学校貸与奨学生を募集いたします。

- 募集内容：高等学校等、または専修学校高等課程に在学している生徒を対象とする奨学生の募集。
- 応募資格：①沖縄県内に住所を有する者の子弟、
②高等学校等、または専修学校高等課程に在学している生徒
※①及び②の条件を満たす者。
- 申込方法：出願書類を学校から受け取り、学校が定める提出期日(概ね4月中旬～下旬頃)までに学校へ提出。
- 問い合わせ：在学している学校の奨学金担当者。



村長日程表

R3年3月

- 2日(火) 来訪 HY(バンド)の皆様
- 5日(金) 来訪 第一航空代表取締役社長
- 9日(火) ~ 12日(金) 3月定例会(議会)
- 13日(土) 来訪 JAおきなわ経営管理委員会会長、専務、さとうきび振興部部长
- 24日(水) ニューフェリーあぐに補償ドック調整会議

- 26日(金) 新消防車無償貸与納車式
- 29日(月) 来訪 第一航空取締役社長、準備室長、沖縄県交通政策課副参事

R3年4月

- 15日(木) 行政委員委嘱状交付、感謝状贈呈

※事情により変更等がございますので、予めご了承ください。

粟国村携帯通信活用情報システム

- 船舶情報 ●防災情報 ●役場からのお知らせ
- お魚情報 ●航空情報 ●観光情報
- 特売情報が届くようになります。QRコードを読み取ってご登録下さい。



納税について

※納め忘れのないよう、よろしくお願ひします。
※納付期限を過ぎた納付書は金融機関でお取扱ひできませんのでご注意ください。

軽自動車税 (納付期限) **4月30日(金)**
固定資産税 第1期 (納付期限) **5月31日(月)**

※粟国村役場では、税金や各種料金は納付忘れが気にならない郵便局の口座引き落としをおすすめしています。次の税金や各種利用料がゆうちょの口座から引落が可能です。

- ①固定資産税 ②軽自動車税 (担当: 総務課 ☎988-2016)
- ③住民税 (担当: 総務課 ☎988-2016)
- ④国民健康保険税 ⑤後期高齢者医療保険料 (担当: 民生課 ☎988-2017)
- ⑥上下水道料 ⑦村営住宅使用料 (担当: 経済課 ☎988-2258)

通帳と届出印、納税通知書や支払い済みの領収書をお持ちの上、郵便局で申し込み手続きをお済ませ下さい。不明な点は、それぞれの担当課にお問い合わせ下さい。粟国村内であれば粟国郵便局(988-2004)でも対応可能です。

【拡散希望】

性暴力をなくそう。



10代20代に対する性暴力の手口が巧妙になっています。同意のない性的行為の強要は、いかなる理由・関係性であってもすべて性暴力です。

性暴力に関する情報をみんなで共有して、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

#NEVER FORGIVE 性暴力



4月は「若年層の性暴力被害予防月間」



性犯罪・性暴力でお悩みの方へ
あなたの不安に寄り添いながら支援をする
公的な相談窓口があります。

性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター（内閣府）
WONSTOPセンター

#8891

性犯罪被害相談電話
（警察）

#8103

相談のことなど詳しくは

性暴力をなくそう Q



みんなていい島づくり

あぐに区長だより

令和2年度は地域の方々のご協力でご協力で年間行事を執り行うことができました。厚く御礼を申し上げます。

令和3年度も地域の話題や村民の意見を役場に届け、住みよい村づくりのためにいろいろなご意見やご協力を賜りたいと思います。今年度の村行事です。年間を通じて村の繁栄のため神女と一緒に参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



西区長
上原 一郎さん



東区長
仲間 幸一さん



浜区長
末吉 浩一さん

令和3年度 粟国村年間行事予定表

新 暦	曜日	旧 暦	行 事 名
令和3年 3月19日	金	2月7日	ひのえ 虫 ん 口 新 門
3月29日	月	2月17日	ひのえ 虫ん口中門穂祭り
4月8日	木	2月27日	ひのえ ミーコージ折り目
4月18日	日	3月7日	ひのえ 虫ん口止門 浜下り
6月7日	月	4月27日	ひのえ 草 戸 折 ヲ 目
6月24日	木	5月15日	島 御 願
7月3日	土	5月24日	みずのえ 粟 シ チ ュ マ
7月13日	火	6月4日	みずのえ 6 月 折 ヲ 目
8月2日	月	6月24日	山 ん 神
8月3日	火	6月25日	火 ヌ 神 祭
8月4日	水	6月26日	ヤ ガ ン 折 ヲ 目
9月16日	木	8月10日	港 折 ヲ 目
11月5日	金	10月1日	竈 マ ー イ
令和4年 1月23日	日	12月21日	シ リ ガ フ ー
2月5日	土	1月5日	初 御 願

村 長 だ よ り 第 7 号

草木萌え万物が始動する春をむかえ、今月からいよいよ4月がスタートします。3月が別れの季節ならば、4月は出会いの季節です。各職場では、新しい顔ぶれが揃いリフレッシュ感と新たなやる気がみなぎっていることと思います。ともに頑張ってみましょう。他方、小さな島である粟国村では、新任の先生方とお会いするのも、この季節の楽しみの一つです。児童生徒は無論のこと、村民一同、今年も素敵な出会いを待ち望んでいます。「ようこそ、粟国島へ！」

さて、役場も令和3年度の事業を開始します。予算規模や、事業概要については、今号の「施政方針」をご参考下さい。この4月から来年の3月まで、6月議会、9月議会、12月議会、3月議会と最低4回の議会で、予算の追加、修正を行います。その際の判断基準は、村民の皆様の声であります。皆様の思いを懇意にされておられます議員の皆様を通じて、または直接役場や私に、お聞かせいただけたらと思います。役場に御用の際は是非村長室まで、お気軽にお越しください。お待ちしております。

今年度も役場職員一同、愛民の精神で村民の皆様とともに素晴らしい粟国づくりに邁進します。ご期待ください。